

2024年2月4日(日)第一主日礼拝
コリント人への手紙第一11章23～26節
『主が来られるまで』

序論:

- ①教会の醍醐味と言え、何ですか。
- ②聖餐式の元になった食事は、いつのことですか。

本論:

1. 私たちのためのキリストのからだ

- ①「渡される夜」とは、何を表していますか。
- ②「これはあなたがたのための…」の「これ」とは、何を指していますか。
- ③「あなたがたのための」とは、どういうことですか。

2. キリストの血による新しい契約

- ①「新しい契約」とは、どういうものですか。
- ②「覚えて」とは、どういう行為ですか。
- ③イエスさまはなぜ「わたしを覚えて、これを行いなさい」と命じられたのですか。

3. 主が来られる日まで、主の死を

- ①「パンを食べ、飲むたびに…」とは、何を表していますか。
- ②「主が来られるまで」とは、どういうことですか。
- ③「告げられる」とは、どういうことですか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。